

平成二十六(二〇一四)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題(一般選抜)

(科目名) 刑事訴訟法

一 いわゆる一罪一逮捕一勾留の原則について、具体的な事例を挙げながら、論じなさい。

(配点五〇)

二 黙秘権の告知を欠いた取調べの結果得られた自白の証拠能力について論じなさい。(配点五〇)